



第72号

大阪夕陽丘学園短期大学

同窓会

【編集兼発行】

大阪市天王寺区生玉寺町7番72号

電話(06)6771-5183

大阪夕陽丘学園短期大学同窓会

益倉 初代

【発行年月日】

2024年5月1日

【印刷所】

株式会社ヒロプランニング

☎(06) 6924-7797

会長挨拶

益倉 初代



若葉のこずえを爽やかな風の渡る頃となりました。コロナ感染症も5類へと移行し各地の観光客や、遠く離れた家族の再会などと活気を取り戻しつつありました。今年も年明けより、能登半島地震により、そして一月二日の羽田空港において、JAL航空機と海上保安庁の航空機事故で、多くの方が被災され犠牲となられました。心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。日本は地震や災害の多い国ではあります。日頃よりの準備や心構えを一層なくてはと、気を引き締める毎日です。被災地の一日も早い復興を応援して参りたいと思います。さて、会員の皆様には如何お過ごしでしょうか。今年も三

月十五日には、希望と期待を胸にコロナ禍を乗り越えられた、207名の方々が、母校を巣立たれました。そして我がみどりにお迎え致しました。これからの同窓会を益々発展させてくださるようお願いいたします。只、時代の変化もあるとは、思います。ここ数年母校への、入学者数がかなり減少傾向にあります。私共の大変期待致しております。私共の産学連携キャリア創造コースも無くなりました。理事長様はじめ諸先生方のご努力も大変であるとは存じますが、母校の繁栄あつてこそ同窓会でございますので、どうか我がみどり会会員を安心させてくださいます様にお願い申し上げます。我がみどり会も協力をして参りたいと思います。先生方との連携も密にし、同窓会の活性化を図りたいと思っております。尚、皆さまにおかれましてはお身内、お知り合いの方々へ、伝統ある我が母校をお勧めくださいますようお願い申し上げます。学園では家族優遇制度も継続されておりますので宜しくお願い致します。

2024 年みどり会総会ご案内

<日時> 2024年6月22日(土) 12:00～14:30

<場所> 「ホテルロイヤルクラシック大阪」(なんば新歌舞伎座跡地)

TEL (06) 6633-0030

<参加費> 会員 6,000 円 **新入会員 3,000 円** (2024年3月卒業生)

※お返事は同封のハガキにて5月31日必着でお願い致します。

(ご欠席の方も住所録確認のため必ずお返事下さい)



8階 花笑 (はなえみ) にて




会場案内図



-

建築家・隈研吾氏が設計。かつて新歌舞伎座は唐破風（かはふ）の連なる華麗な佇まい、低層階にその意匠を復元。高層部は繊細でダイナミックなデザインが目を引く、伝統と革新が調和した外観が特徴です。

ホテルのご紹介

建築家・隈研吾氏が設計。

ごあいさつ

理事長・学長

山田

清先生



今年も新緑の季節が巡ってまいりました。長く続いたコロナ禍も一段落しましたが、今年の元旦には能登半島地震、翌日には航空機事故と立て続けの惨事に心が痛む年明けでもありました。みどり会員の皆さまはいかがお過ごしでしょうか。

さてご承知のことと思いますが、近年の短期大学を取り巻く環境は非常に厳しい状況が続いており、直近30年で短期大学数は半減、進学率は7割減となっております。

残念ながらこのところ日々短期大学の募集停止が公表さ

れており、すでに令和7年の募集停止は20校に上りました。

この厳しい状況におきましても本学園短期大学は価値ある高等教育機関として永続していくため、里見純吉先生の「伝統に囚われず、よいと極まれば直ちに実行する勇気を」との言葉に従い、思い切った戦略を練り実行に移して行きたいと考えています。

そのような構想の下、本年度は執行部体制を刷新して取り組むことといたしました。

そして小久保純一学長の退任に伴い、本年度から理事長である私が学長に就任し、陣頭指揮をとる体制に移行いたしました。

この戦略策定に向けて、学園高校を含めた学内関係者のみならず、外部有識者を加えての「短大将来構想検討会議」を設置し、本年3月に第1回目の会議をスタートいたしました。約半年間をかけて短

大の方向性について協議を行います。

また、足もとの教学面では「“自学らしさの追及”のためディプロマポリシー（学位授与の方針）の見直しを図り、そのための教育をどう展開していくのか」自学の存在意義に改めて向き合い、問い直す1年間となります。

学生指導体制におきましては、入学から卒業までを一貫通貫して指導していくエンロールマネジメントを構築し、就職先確保までをゼミ及びコースにてきちんと指導・支援していく体制を作り上げていく計画であります。

加えて短期大学をより良い方向へ向かわせるために、教育学組織における運営の機能化や事務体制の再整備、ならびに専門性を有した方々を学長アドバイザーとして招聘し、高等教育機関としての機能強化・充実を図っていきます。

みどり会会員の皆様には、

引き続き学園に対する暖かいご支援と、学園運営に関する率直なご意見、ご指導を賜りたく心よりお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

